

新春を 迎えて

—各会派からのごあいさつ—



中野の未来を見据えた政策実現を!!

自由民主党議員団

新年あけましておめでとうございませう。旧年中、自民党議員団への御理解御支援に心より御礼申し上げます。

政府が取り組む「働き方改革」は経済の再生、雇用や所得の安定的成長のみならず、人口減少、グローバル化対策だけでなく、ワーク・ライフ・バランスによる豊かな地域社会の創出につながります。

基礎自治体である区はその趣旨を踏まえ、積極的に施策の展開を図るべきと考えます。また、こうした新たな試みと

ともに、社会保障財源の効果的配分、少子化対策、治安・防災対策など継続的課題に対する不断の取り組みも必要です。

今年是新体育館工事着手に始まり、区役所・サンプラザ地区再整備事業計画策定といった中野駅周辺地区まちづくりや、木密地域の防災まちづくり、西武新宿線沿線まちづくりなどの進展も図られます。

自民党議員団は未来を見つめ、ソフトもハードもともに着実な歩み、政策をもって区政に取り組んでまいります。

高齢者から子供まで安心の中野のまちを

公明党議員団

新年明けましておめでとうございませう。昨年は、米国でのトランプ大統領就任や韓国での大統領交代に始まり、国内では都議会議員選挙、衆議院議員選挙と二つの大きな選挙が行われ、政治が変化と混乱の一年でした。東京オリンピック開幕まであと二年と迫る本年、区政においては山積する課題を着実に解決し、前進を図ってまいります。

これからの中野は、中野駅周辺のみならず、西武新宿線沿線まちづくりや各エリアでの防災まちづくりが進みます。更に大

型公園や新体育館の整備、小中学校校舎の改築等、まちの様相が大きく変化し始めます。また、誰もが住みなれた地域で自分らしい生活を送れるための地域包括ケアシステムもスタートから一年が経過し、今後更にサービスの拡充を図らなければなりません。まちづくりの先にある区民の皆様の暮らしを常に思い描き、ハードとソフトのサービスを連携させ、高齢者から子供まで、誰もが楽しく安心して暮らせる中野を皆様とともに作り上げるために全力で働いて参ります。

区民とともに共闘する新しい一年に

日本共産党議員団

新年あけましておめでとうございませう。旧年中の日本共産党へのご支援に感謝申し上げます。都議選・衆院選で、安倍暴走

政治ストップの声が強まるもと、市民と野党との共闘が前進したことは喜ばしいと考えます。今年も市民と野党との共闘の前進、掲げた公約実現に力を尽くします。

区政をめぐるのは、医療・介護の充実や待機児童解消、子育て・教育負担の軽減、良質な住まいの確保、防災政策の充実など、高齢者、子どもをはじめ切

実な区民要求が渦巻いています。平和の森公園や哲学堂児童遊園の整備に対して、参加と自治ないがしろへの批判が強まっています。中野駅周辺など大規模開発優先、基金積立偏重の予算の使い方を改め、区民生活に寄りそう区政運営が待たれていきます。核兵器廃絶と平和問題、さらには九条改憲の動きに対する区民の姿勢が厳しく問われてもいます。区民の命と暮らしが守られる区政の実現が必要です。新しい時代を切り拓く一年とするために全力をあげます。

区民とともに区政を進める一年に

民進党議員団

新年あけましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、私たちへの活動にご理解、ご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年は世界的に多くの地域で気候変動によるマイナス影響が続きました。首都直下型地震や都市型集中豪雨など自然災害から区民の生命と財産を守る防災対策は喫緊の課題です。

また、子育て支援の充実、待機児童対策、子どもの貧困への

対策、中野駅周辺や西武新宿線沿線など区内各地のまちづくり、地域の事情を考慮した民泊のあり方、地域包括ケアシステムの推進など個別にも多くの課題があります。私たち民進党議員団は、今後「自由」「共生」「未来への責任」の旗を掲げ、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立ち、すべての人に居場所と出番のある中野区の実現に力を尽くしてまいります。本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

区民ファーストの政治を皆様と共に

都民ファーストの会中野区議団

新年あけましておめでとうございませう。私たちは、区民の視線・感覚を一番に考える区民ファーストの政治政策を皆様と共に作るため、昨年5月に会派を結成しました。出来たての会派ですが、皆様からご指導を賜りますようお願い申し上げます。

旧年を振り返りますと、国際社会ではトランプ大統領誕生から始まり、国内では大手企業の不祥事が相次いだり、痛ましい事件事故が続いたり様々なことがありました。しかし、皇室を取り巻く環境の変化や202

0年東京オリンピック・パラリンピックに向けての機運醸成など、先行きに希望の持てる社会でもあります。こうした時代の変化に敏感になり、区民ニーズを的確にとらえ実現実行していく年にして参ります。情報公開により、意思決定のプロセスの透明化はもとより、働く女性を応援する待機児童対策、教育費を投資的経費と位置づけ、更なる予算の拡充を図り、区民が中野に居ることを誇りに思える環境を整えます。本年もよろしくお願ひいたします。